

記者配布資料

平成 29 年(2017 年)9 月 11 日

所属名	所属長名	部局長名	担当者職・氏名	連絡先
山口県立大学	学長 ながさか ゆうじ 長坂 祐二	地域共生センター 所長 か と だ けいこ 加登田 恵子	地域共生センター 調整室長 さ さ き ゆうじ 佐々木 雄士	083-928-5622
産業技術センター	理事長 きむら えつひろ 木村 悦博	企業支援部 部長 か わ む ら む ね ひ ろ 川村 宗弘	産学公連携室 サブリーダー み ず む ま ま こ と 水沼 信	0836-53-5052
山口大学	学長 おか まさあき 岡 正朗	産学公連携センター センター長 も ち づ き し ん す け 望月 信介	産学連携課 係長 せ と ひ であ き 背戸 英明	0836-85-9961
発表内容の 関係地域	全県、岩国、柳井、周南、山口、防府、宇部、山陽小野田、下関、長門、萩、首都圏			

1 件名

やまぐち事業化支援・連携コーディネート会議「シーズ発表会」の開催について

2 趣旨

地域イノベーションの創出に向けて、県内の研究機関（大学、高専、公設試ほか）の技術・研究成果（シーズ）を地域企業に紹介する「シーズ発表会」を開催します。

今年度の発表会は「『人間中心』アプローチが生み出す地域イノベーション」をテーマとし、地域企業に対してユーザー・顧客側の視点に着目する価値を伝え、研究機関との連携・支援のイメージを伝えることを目指します。

3 日時

平成 29 年 9 月 26 日（火）13：30～16：00

4 場所

山口県立大学 北キャンパス 2 号館（学部共通棟）2 階教室群

5 概要

テーマ：「人間中心」アプローチが生み出す地域イノベーション

基調講演	共創-サービスデザイン・プロトタイプングシステムを活用した事例研究-	山口県立大学 国際文化学部 教授 水谷由美子
事例紹介①	人の「感じ方」を可視化する～企業と大学の取組事例紹介	山口大学 大学研究推進機構 URA 長田和美
事例紹介②	デザインシンキングによる商品企画手法の企業導入	山口県産業技術センター 企業支援部 専門研究員 本田晃浩
ポスター発表・作品展示（デモ等を含む）		県内各大学・高専・公設試等から 19 件

6 参加申込

対 象：山口県内の企業、大学等の教職員、学生等

参加費：無料

方 法：電話／FAX／Eメールにて、参加者の所属・氏名・連絡先（電話・Eメール）を下記あてに連絡

締 切：9月25日（月）正午

7 申込・問合せ先

やまぐち事業化支援・連携コーディネート会議 事務局 笹村

（山口大学 学術研究部 産学連携課 産学連携係）

〒755-8611 山口県宇部市常盤台 2-16-1

TEL：0836-85-9950／FAX：0836-85-9952

E-MAIL：sh052@yamaguchi-u.ac.jp



顧客アンケートを
分析して
次の製品開発に
つなげたい

要介護者に
配慮した
製品を
開発したい！

やまぐち事業化支援・連携コーディネート会議 「平成29年度・シーズ発表会」

「人間中心」アプローチが生み出す地域イノベーション

うちの製品使い
やすいのかな？

何となく
しっくり
こない…

どんな
パッケージなら
売れるんだろう…

感性工学、
人間工学、
それって何？

対象
企業
教職員 学生
参加費
無料

日 2017年9月26日(火)
時 13:30 - 16:00

場 山口県立大学
所 北キャンパス2号館(学部共通棟)
2階教室群

開催主旨

イノベーションの達成には、作り手・技術者の論理だけではなく、顧客視点を取り入れることが重要とされています。製品の機能性だけでなく、操作性や快適性などの心理的効果・生理的効果等を考慮したモノづくりが必要とされています。一方、人間をターゲットとした学問領域として、心理学、生理学、感性工学、人間工学等があります。人間が受ける影響や効果を計測・評価する手法は、企業が必要とする「顧客ニーズ」の把握や、製品の改善点の抽出・改善に貢献すると思われます。

本シーズ発表会では、地域企業に対してユーザー・顧客側の視点に着目する価値を伝え、大学等との連携・支援のイメージを伝えることを目指します。

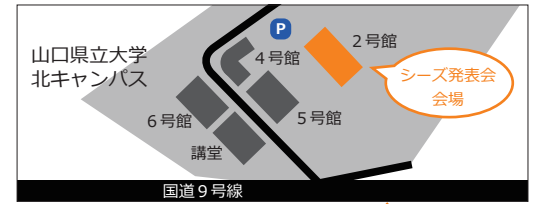
- 13:30 **開会挨拶**
 やまぐち事業化支援・連携コーディネート会議
 会長 望月信介
- 13:35 **基調講演**
 共創 - サービスデザイン・プロトタイピング
 システムを活用した事例研究 -
 山口県立大学・国際文化学部 教授 水谷由美子
- 14:05 **事例紹介①**
 人の「感じ方」を可視化する
 ～企業と大学の取組み事例紹介
 山口大学・大学研究推進機構 URA 長田和美
- 14:20 **事例紹介②**
 デザインシンキングによる商品企画手法の
 企業導入
 山口県産業技術センター・企業支援部
 専門研究員 本田 晃浩
- 14:35 **ポスター発表、作品展示（デモ等を含む）**
- 16:00 **閉会**

山口県立大学

北キャンパス 2号館（学部共通棟）

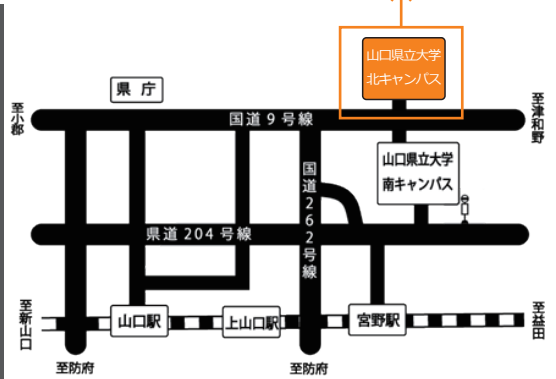
2階教室群

当日の連絡先（電話：083-928-5622）



場所

アクセス



ポスター発表・作品展示一覧

タイトル	研究者
サービスデザイン・プロトタイピング・システムの活用可能性	山口県立大学・国際文化学部 国際文化学部長・教授 水谷由美子
地域産業資源を活用したデザインの実践的研究	山口県立大学・国際文化学部 教授 山口光
山口県における介護人材確保に関する研究	山口県立大学・社会福祉学部 社会福祉学部長・教授 横山正博, 講師 廣田智子
安全・快適性を極めるマットレス検討	山口県立大学・看護栄養学部 看護栄養学部長・教授 田中マキ子
塩分 50%カットでも美味しく安全なソフトかまぼこの開発	山口県立大学・看護栄養学部 教授 乃木章子
超音波センサを用いた地面の状態判別装置	宇部工業高等専門学校・電気工学科 教授 春山和男
資源循環型社会に向けたサステナブルなものづくり <small>- 木材の魅力を活かした家具デザイン -</small>	山口大学・教育学部 講師 平川和明
楡皮が人に与える心理的・生理的効果の検証	山口大学・工学部 准教授 長 篤志, 有限会社ひわたや 取締役 小池 長
新規製品の販路開拓を目的とした顧客アンケート分析	山口大学・工学部 准教授 間普真吾, 株式会社アルジュ・ジャパン 代表取締役 石田正記
デザイン教育手法の研究報告 ―基礎デザイン課外ゼミ―	山口学芸大学・山口芸術短期大学 副学長・学生部長 三池秀敏
テキストにおける人間の価値観の分析	徳山工業高等専門学校・情報電子工学科 教授 高山 泰博
ヒトにやさしいデザインを科学する	徳山工業高等専門学校・一般科目 助教 宇野 直士
デジタル画像の画質改善と組み込み環境における実装	徳山工業高等専門学校・情報電子工学科 准教授 古賀 崇了
使いやすい製品デザイン設計および使いやすさの評価の技術支援	山口県産業技術センター・企業支援部 グループリーダー 藤井謙治
3D-CAD/3Dプリンター/3Dスキャナーを活用したデザイン開発支援	山口県産業技術センター・企業支援部 専門研究員 松田普幸
売れる商品をつくる商品企画手法の研究および支援	山口県産業技術センター・企業支援部 専門研究員 本田晃浩
山口県知財総合支援窓口の紹介	やまぐち産業振興財団 知的財産アドバイザー 小柳 正
中国地域質感色感研究会の取組みについて	ちゅうごく産業創造センター・産業部 部長 益尾建志

他数件

やまぐち事業化支援・連携コーディネート会議 事務局 笹村（山口大学 学術研究部 産学連携課 産学連携係）
 〒755-8611 山口県宇部市常盤台 2-16-1 TEL 0836-85-9950 / FAX 0836-85-9952 E-mail sh052@yamaguchi-u.ac.jp

締切：9/25 正午

所属・役職	フリガナ	
	氏名	
電話	E-mail	